



名古屋工場

- 本社所在地
：大阪府摂津市千里丘2丁目14番6号
- 事業概要
：各種コンプレッサ及びコンプレッサ装置の設計、開発及び製造、販売
- 常時使用する従業員
：166名（2024年12月時点）
- 現在の売上高
：76億円（2024年12月期）
- 法人番号：2120901009662
- Web：http://tanacomp.co.jp

株式会社 田邊空気機械製作所（製造業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
田邊 照

次世代燃料対応 船用圧縮機を中核とした成長で エネルギーと環境の調和に挑む

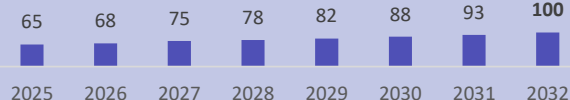
当社はエネルギーの転換期における社会的責任を果たしつつ、技術革新と人材育成を通じて世界の産業発展に貢献します。LNG・アンモニアといった次世代燃料対応の船用圧縮機を中核とし、国内外の顧客課題に応える製品・サービスを展開します。

「売上高100億円企業」を目指すこの挑戦は、顧客満足度の向上、地域経済の発展、社員の成長と待遇改善のための第一歩であり、当社の総力をあげて取り組んでまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2032年の売上高100億円達成に向け、新燃料市場（LNG・アンモニア）への展開や、アフターサービス収益の安定化によって、売上の多角化と持続可能な成長を目指す。



課題

- ・ LNGを含め新燃料対応技術の開発スピード
- ・ 海外顧客への販路拡大とサービス体制の構築
- ・ 老朽設備の更新と生産能力の最適化
- ・ 人材の確保と社内定着率の改善
- ・ 技術継承と人材育成の強化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・ 【製品戦略】
船用BOG圧縮機の品質改善と次世代燃料対応機種種の開発・投入
- ・ 【サプライチェーン】
ERPの活用による納期短縮とリアルタイム在庫管理の導入
- ・ 【新分野進出】 LNG・アンモニア向け船用新型圧縮機開発
- ・ 【設備投資】 老朽設備の段階的更新と生産性向上
- ・ 【販路拡大】 欧州・アジア市場を中心とした海外拡販
- ・ 【アフターサービス・ライフサイクルサポート事業】
導入から保守・更新・廃棄までをカバーし、迅速対応と長期安定稼働を実現

実施体制

- 売上高100億円実現に向けて、経営層主導の戦略的な意思決定と、部署・部門横断での実行力強化を両立する体制を構築します。
- ・ 経営層による「推進会議（火/水曜日会）」を毎週開催し、計画の進捗とレビューを実施
 - ・ 技術・開発部署：LNG・アンモニアなど次世代燃料対応機の開発、モジュール化による設計効率化
 - ・ 生産管理：老朽化設備の段階的更新、ERP運用によるDX化と生産性向上
 - ・ サービス部門：部品供給および保守の拡大、フィードバック体制の構築による品質改善
 - ・ 人事・組織戦略部門：人材の確保・育成、専門チーム体制の確立（船用BOG専任チーム等）

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

自由記載（売上高100億円実現に向けた具体的措置）

- 現在の圧縮機市場では、LNG燃料からアンモニア・液化CO₂等の次世代燃料へのシフトが進行しています。当社では、船用BOG圧縮機97型の量産を皮切りに次世代燃料船対応機の開発に注力しています。これに加え、老朽設備の更新によって生産性・品質の両面で競争力を強化します。その上でまずは壊れず信頼される製品づくりを最優先とし、メンテナンス・部品供給体制を強化しライフサイクル全体での顧客満足の向上を重視します。
- 中期計画に基づき、国内外での受注拡大と人材戦略の深化を通じて、持続的な成長を実現します。また、設備更新に関しては、中小企業成長加速化補助金などの外部資金を活用し、財務的負担を軽減しながら、段階的に老朽設備の刷新を進めていく計画です。これにより、生産の効率化を推進し、安定した供給体制を確立してまいります。
- グループ企業体制における連携。グループ内の田邊コンプレッサー株式会社および田邊高圧容器株式会社と連携し、開発・製造・アフターサービスの各工程を分担。各社の強みを活かしながら、当社の売上100億円達成に向けたシナジーを最大化します。
- 船用BOG圧縮機をはじめとする環境対応製品の提供を通じて、脱炭素社会の実現やエネルギー利用の効率化といった社会課題の解決に貢献します。あわせて、地域との連携による産業振興や雇用創出、社員一人ひとりが働きがいを実感できる職場づくりにも注力し、持続可能な成長と企業価値の向上を目指します。